

北極環境研究若手研究者派遣支援事業
平成26年度申請書

申請者氏名	ふりがな		性別
	漢 字	印	
	ローマ字		年齢
生年月日（西暦）			
所属機関等	所属機関又は 在籍大学		
	所属部局又は 在籍研究科		
	職名又は 在籍年次		
博士の学位 <small>（博士号取得者のみ）</small>	取得年月日		
	取得大学院		
	取得学位名		
現在の指導教員 <small>（大学院学生の場合）</small> 受入教員又は上長	氏 名		
	所属・職		
現住所	〒 TEL: E-mail:		
所属機関又は 在籍大学住所	〒 TEL: E-mail:		
連絡先 <small>（どちらかを選択）</small>	現住所 / 所属機関		

派遣支援期間中の 研究課題名	和 文	
	英 文	
派遣支援希望 国・機関	国 名	
	機関名	
派遣支援希望機関 における 受入研究者	氏 名	
	所属・職	
派遣支援希望期間	年 月 日 ~ 年 月 日	

【現在までの研究状況】 図表を含めてもよいので、わかりやすく記述してください。1 ページ以内で記述して下さい。

- ① これまでの研究の背景、問題点、解決方策、研究目的、研究方法、特色と独創的な点について記述してください。
- ② 申請者のこれまでの研究経過及び得られた結果について整理し、①で記載したことと関連づけて説明してください。「研究業績」欄に記載した論文、学会発表等を引用する場合には、同欄の番号を記載するとともに、申請者が担当した部分を明らかにして記述してください。

文字ポイントは 10.5 ポイント以上で記載して下さい（以下の項目も同様）

【派遣支援期間中の研究計画】 図表を含めてもよいので、わかりやすく記述してください。2 ページ以内で記述して下さい。

(1) 研究目的・内容

- ① 図表を含めてもよいので、研究目的、研究方法、研究内容についてわかりやすく記述して下さい。
- ② どのような研究で、何を、どこまで明らかにしようとするのか記述して下さい。

(2) 研究の特色・独創的な点

- ① これまでの先行研究等があれば、それらと比較して、本研究の特色、着眼点、独創的な点を記述して下さい。
- ② 国内外の関連する研究の中での当該研究の位置づけ、意義を記述して下さい。

【本派遣支援の今後の北極環境研究に対する貢献】

(1) 派遣支援先選定理由

申請者のこれまでの研究をふまえ、派遣支援先機関（受入研究者）を選んだ経緯、理由を記述して下さい。

(2) 申請者の研究、将来の北極環境研究に対する貢献

- ① 派遣先で研究する必要性や意義、自分の研究に対してどのように役に立つのか記述して下さい。
- ② 派遣期間終了後、派遣先の研究機関や研究者とどのようなつながりをもつ予定かを記述してください。また、本派遣支援が将来の北極環境研究にどのように貢献するかを述べて下さい。

【準備状況】

- ① 派遣支援先機関（受入研究者）との連絡、研究実施に対する準備状況を記述してください。また、具体的なやりとりの電子メールなど準備状況を示すものを添付してください。
- ② 派遣先研究機関において研究を実施するためのコミュニケーション能力についても記述してください。TOEFLなどの点数があれば引用してください。ただし、その場合にはどのようなテストなのか（iTB、PBTなど）、いつの結果なのかを明確にしてください。

【研究業績】

下記の項目について申請者が中心的な役割を果たしたもののみに項目に区分して記載してください。その際、通し番号を付すこととし、該当がない項目は「なし」と記載してください。申請者にアンダーラインを付してください。業績が多くて記載しきれない場合には、主要なものを抜粋し、各項目の最後に「他〇報」等と記載してください。

- (1) 学術雑誌等（紀要・論文集等も含む）に発表した論文、著書（査読の有無を区分して記載してください。査読のある場合、印刷済及び採録決定済のものに限ります。査読中・投稿中のものは除く）
 - ① 著者（申請者を含む全員の氏名（最大20名程度）を、論文と同一の順番で記載してください）、題名、掲載誌名、発行所、巻号、pp 開始頁～最終頁、発行年をこの順で記入してください。
 - ② 採録決定済のものについては、それを証明できるものを申請書に添付してください。
- (2) 学術雑誌等又は商業誌における解説、総説
- (3) 国際会議における発表（口頭・ポスターの別、査読の有無を区分して記載してください）
著者（申請者を含む全員の氏名（最大20名程度）を、論文等と同一の順番で記載してください）、題名、発表した学会名、論文等の番号、場所、月・年を記載してください。発表者に〇印を付してください。（発表予定のものは除く。ただし、発表申し込みが受理されたものは記載しても構いません。その場合は、それを証明できるものを申請書に添付してください。）
- (4) 国内学会・シンポジウム等における発表
(3)と同様に記載してください。発表申し込みが受理されたものを記載する場合は、(3)と同様に証明できるものを添付してください。
- (5) 特許等（申請中、公開中、取得を明記してください。ただし、申請中のもので詳細を記述できない場合は概要のみの記述で構いません。）
- (6) その他（受賞歴等）